

本資料は、複製、転送などご自由にお使いください。

東北地方太平洋沖地震の新卒採用に関する影響 情報共有・交換アンケート調査第2弾

- ① 2012年度新卒採用選考時期・採用数への影響
- ② 2011年度新卒入社・配属時期への影響
- ③ 震災地域の学生への配慮、合同説明会参加意向

Ver.2

【速報 2011年3月28日】

HRプロ株式会社

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震により被災された皆さま方に心よりお見舞い申し上げます。

弊社では、この度の地震に対する危機管理及び新卒採用における対応について、人事ご担当者様の情報共有・交換のためのアンケートを実施し、随時情報提供をいたします。

即時の危機対応は既に様々な方法で実施されていることと思いますが、他社の事例などで今後参考になることは多々あると思います。

また、東北地方の学生に対して、今後新卒採用でどのような対応を取られようとしているか、他社の実施内容、考え方も参考になるのではないかと思います。

今回は、3月14日から実施した第1弾に続き、第2弾の調査(3月18日～)をお送りします。主要企業の一部が2012年度新卒採用の選考時期を6月からに延期すると発表しましたが、全体の選考時期がどうなるのか、傾向をアンケートで聞いています。その他、2012年度採用数への影響予想、2011年度入社・配属時期への影響、震災地域の学生への配慮、合同説明会の参加意向などを聞いています。

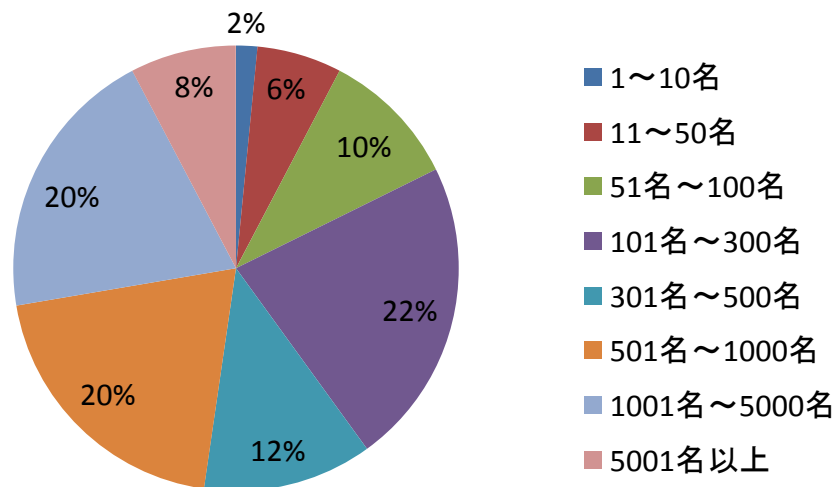
また、もっとこうしたほうが良い等のご意見、アドバイスがございましたら、お知らせください。何卒宜しくお願いいたします。

<本件に関する問い合わせ先>
HRプロ事務局
TEL:03-3287-7322
E-Mail: support@hrpro.co.jp

<アンケート速報>
調査対象:人事ご担当者(HRプロ会員登録者)
調査時期:2011年3月18日～
回答件数:130件(3月28日集計時点)

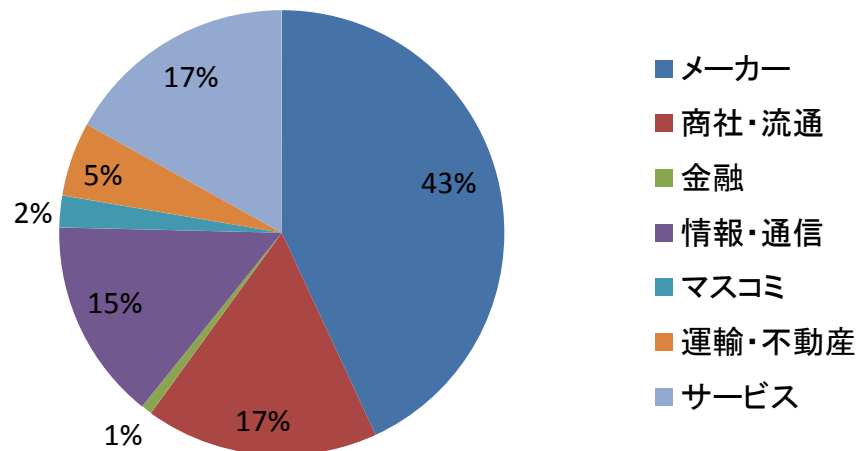
■従業員規模

従業員数規模	社数
1～10名	2
11～50名	8
51名～100名	13
101名～300名	29
301名～500名	16
501名～1000名	26
1001名～5000名	26
5001名以上	10

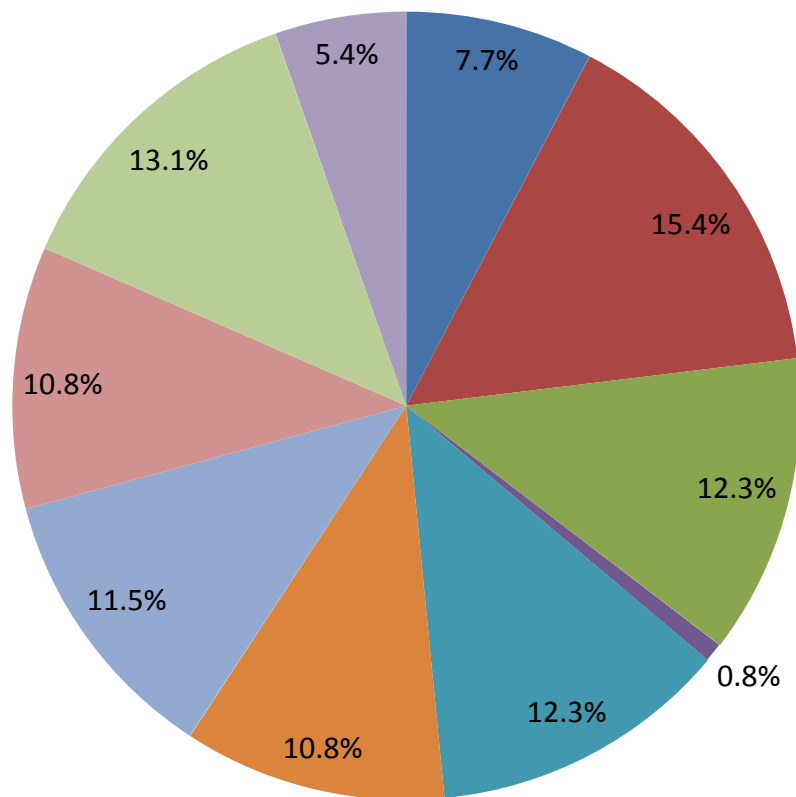


■業種

業種	社数
メーカー	56
商社・流通	22
金融	1
情報・通信	19
マスコミ	3
運輸・不動産	7
サービス	22



2012年度新卒採用の選考時期について、貴社の対応はいかがですか。(必須・択一)



- 6月以降に全体の選考時期を延期することを決定又は検討中
- 4～5月の間で全体の選考時期を延期することを決定又は検討中
- 時期は未定だが全体の選考時期を延期することを決定又は検討中
- 選考時期は延期せずエントリーシートの締切延長を決定又は検討中
- 被災地域の学生のみ別途対応とすることを決定又は検討中
- 4月からの選考を延期せず予定通り行う
- すでに選考を開始しており、予定通り行う
- すでに選考を開始していたが、今後の選考を延期する
- すぐには決めず、今後の状況を見て判断する
- その他

■選考時期の選択理由(1)

選考時期を決定、検討している貴社のお考えをお聞かせください。(任意/400文字以内)

業種	選考時期の考え方
輸送機器・自動車	他社の選考時期延長状況を見て、開始時期を判断する。
輸送機器・自動車	今回は日本人として、特別対応を取らなければならないと考えているので、当たり前前の行為だと思う。時期を延ばして、被災者とそれ以外の学生を同じレベルでみないといけないと考えている。
輸送機器・自動車	計画停電、交通機関の復旧状況を見ながら決める
輸送機器・自動車	昨年、意欲のある学生は早期に活動するとの思いから選考時期を早くしたが、結果として内定辞退となり、悔しい思いをしたのでじっくりと構えるつもりです。夏休みの企業訪問後での選考・内定だしを予定。
輸送機器・自動車	①被災地学生の状況に鑑み、彼らが受験予定であった関東圏での選考実施は見合わせる。その代替となる受験機会を確保するため、4月に予定していた規模の選考を、6月に実施する。 ②一方、被災地以外の学生においても、今震災による雇用への不安がさらに広がっていることが想定される。彼らの心情にも配慮し、できるだけ早期の受験機会を提供するため、その他の地域での選考は予定通り実施する。
不動産	学生の安全確保、面接会場が計画停電対象地域のため
不動産	当社の場合はすでに内定だしも行っているため、選考途中の学生については2週間程度期間を延期して実施し、3/28の週からのスケジュールは変更せずに行う予定。 ただし、今後の状況に応じて適宜判断していくことになると思います。
不動産	3月中の選考は中止。4月以降どの時期に再開するかは検討中。
百貨店・ストア・専門店	6月に変更したとしてもその頃までに選考に参加できる人、出来ない人が出てくると思われる。そのため通常通り実施し、被災地域の学生を個別対応する方針。
百貨店・ストア・専門店	関東エリアについては、計画停電の実施状況、原発の状況、余震など全体を考慮した上で再度決定します
百貨店・ストア・専門店	関西はそのまま実施。関東は帰宅困難を出さないため、3月の催事は中止か延期にした。今後は未定。
電機	親会社の方針に従う。
電機	大手が遅らすので、我々中小はそれより遅くなる
電機	全体スケジュールの繰り下げが現実的ではない。
電機	例年、弊社応募者のほぼ100%は西日本に居住している学生のため、地震による影響は少ないと判断しています。
鉄鋼・金属製品・非鉄金属	学生さんに対して、少しでも公平にチャンスを与えたいと考えている。
鉄鋼・金属製品・非鉄金属	選考時期の延期を検討しているが、学校推薦での技術系学生の応募については選考を延期できないので、技術系のみ4月から予定通り選考を行う。ただし、被災地域の学生は別途対応とする。文系については、延期の方向で検討中。

※着色コメントは、今回追加分 (Ver1との差分)

■選考時期の選択理由(2)

選考時期を決定、検討している貴社のお考えをお聞かせください。(任意/400文字以内)

業種	選考時期の考え方
通信	大手が遅らせるのであれば、大手の結果如何によっては、内定辞退が増える懸念がある
繊維・アパレル・服飾	他社の動向に注意して、採用状況の変更を検討していく
精密機器	今後、この震災がどの様に影響してくるのかが、まだ見えてこないため様子見としている。
人材サービス	すでに選考中につき、面接来社が困難な学生にのみ個別に対応する。
人材サービス	このような状況下、就活生は就活どころではない、というよりも就職できるかどうかが不安な状況では？と想像しており、この時期に完全延期することは学生にも当社にとっても不利益では？と考えます。が、交通手段の不安定、停電・原発問題などで運用が安定しないこと、危ない中無理に選考に参加させることは避けたいことなどから随時の判断になりかねない。よって、個別選考は継続し、説明会を小さく実施する方向。
人材サービス	被災地域以外の学生に対しては、予定通り選考を進める。
食品	当社の場合、事業等は被災していないが、現状の国内状況(道路・公共交通機関等)を考えた場合、応募者全員が受験できるか疑問であり、企業として均等な機会を与える義務がある
情報処理・ソフトウェア	6月までは延ばせないが、首都圏の公共交通や電力供給のコントロールが安定すれば、本格的に再開したいと考えている。ただし、東北・北関東については6月以降の別対応も可能性がある。
情報処理・ソフトウェア	大手と違って4月に一斉採用ではなく、募集定員に達するまで採用活動は選考は続けているため、選考時期を特に変更する必要がないと考えている。
情報処理・ソフトウェア	3月18日迄の予定はいったん中止とし、22日以降は現時点では実施する予定。 震災の影響で面談等に参加することが難しい学生に対しては、個別に対応をしていく。
情報処理・ソフトウェア	全部をとめると被災地域以外の学生にとっては悪影響になると考えるため継続。 被災地学生に対しては別枠で日程を検討中。
情報処理・ソフトウェア	グループ決定。
情報処理・ソフトウェア	当社の所在地と被災地とが離れていることもあり、希望者などが現実が発生した際に個別対応すればよいと考えています。
情報処理・ソフトウェア	震災の影響のない学生で、かつ既にスケジュールリングをしている学生に対しては、現在の選考をそのまま行い、5月以降に、二次募集という位置づけとして、被災した学生に対して説明会・選考を行う。
情報サービス・インターネット関連	学生の安全面を最優先しながらも就活スケジュールに配慮した活動を行いたい。
情報サービス・インターネット関連	零細企業ですので、あくまでもピークがひと段落してから考えます。
情報サービス・インターネット関連	弊社内の体制自体も見直さなければならず、採用する側・される側両面からの時期見直し。

■選考時期の選択理由(3)

選考時期を決定、検討している貴社のお考えをお聞かせください。(任意/400文字以内)

業種	選考時期の考え方
商社(総合)	関東地区では、東京電力による計画停電の影響により、鉄道の運行状況が日々変わっており、発表された予定も変更されることがある。この予測不可能な現状では、帰宅困難者がでることがそういされ、その様な学生を出さない為に、一先ず3月中に選考を実施しないこととした。
商社(総合)	移動困難と安全確保、精神状況を考慮。一方、東北関東以外の地域の選考は概ね変更がない様子であるため、被災地域外学生の選考日程を考慮して、1-2週間の最低限の延期を検討している。
商社(総合)	選考参加に何らかの支障がある場合には配慮する
商社(専門)	正直、大手の様子見の面もあるが、5月下旬頃より会社説明会実施、7月に選考(面接)の予定で考えている。
商社(専門)	地元学生が主体で被災地域の学生からは殆ど応募がない。
商社(専門)	実施中の選考は4月に延期する。 4月から実施予定であった選考は6月以降に変更する。
商社(専門)	現在選考中の学生については、基本的に選考を続ける。但し、計画停電による公共交通機関ダイヤの影響などを勘案し、学生の安全確保を第一に当初日程からは2週間~1ヶ月程度遅らせている。 東北圏の学生については、上記のような対応では十分な対応が出来ないと認識しているが、現状では、5月以降に会社説明会の機会を設けることで、対応したいと考えている。(当社規模の企業を志す東北圏の学生は稀少であり、問合せがあった場合は、対応したいと考えている)
商社(専門)	選考時期がもともと5月頃のため、状況を見て判断を行う。
商社(専門)	計画停電等で、学生の交通手段の確保が難しいため。
住宅・インテリア	当社企業規模を考えると、震災への配慮はするものの、選考を予定通り実施せざるを得ないと考えます。尚、被災地域学生への配慮として、東北地方での説明会開催や「夏・秋・冬採用」として、長期的に採用活動を展開予定。
公共団体・政府機関	可能な部分での延長はするが、そこまで大きな採用規模ではなく、地域にこだわりもないので、すでに大きなコストをかけて運営を進めている筆記試験を延期するわけにはいかないため。
建築・土木・設計	被災地域だけに限らず、首都圏での会社説明会、選考の予定を延期する。
建設・設備・プラント	<对学生>①学生の移動に対する負担の軽減。 ②被災地からの応募者に対する配慮。 <会社側>①面接官の出勤の困難さへの対応(現在の交通事情では突然面接官が出社出来なくなる可能性有)②被災地対策で、人事・総務部門の社員が多忙である
建設・設備・プラント	交通や停電等の状況および世間動向を踏まえて。
建設・設備・プラント	当社の事業範囲が関西に限られており、またこれまでも関東以北からの受験者がなかったことを考慮すれば、採用選考を延期する理由がない。

■選考時期の選択理由(4)

選考時期を決定、検討している貴社のお考えをお聞かせください。(任意/400文字以内)

業種	選考時期の考え方
教育	採用抑制や長期化など学生が持つ不安を和らげるためにも、関東の学生に対しては4月から採用を実施していきたい。交通の不便が解消されることが前提ではあるが。 被災地は状況を見て、学生が落ち着きを取り戻した段階で実施していきたい。就活に集中できる環境が必要。雇用を行うというメッセージを伝えることは大切。
機械	被災地の学生からのエントリー数が少ないため、選考は日程通り行う。問い合わせがあれば柔軟に個別対応する予定。
機械	他社、世間状況を見ながら、最終的な判断を行う予定。
機械	震災の影響による自社管理体制の立て直しや被災地域の学生への影響などを考慮し通常より選考時期を延期した。
機械	説明会は通常通り開催し、意外にも多くの学生に来て頂くことが出来た。 関東でも東北地震に関係ない学生もいるので、一概に全て延期というのは学生の混乱を招くと考える。また、実際に交通機関の影響で来られない学生もいたので、説明会の開催時期を増やし、選考の時期も1ヶ月ほど後ろに伸ばすことを検討している。
家電	計画停電等で交通事情の影響を受けたため、全体のスケジュールは2週間程度遅らせる。被害に遭った学生に関しては、別途配慮をする。(選考が進んでいたため、全員の状況は確認済み。大きな影響がある学生はいない模様)
化学	予定している日程については予定するが、全体的にスケジュールを長期化させる
化学	関東以東の学生に対し、時期を延期して説明会・選考を行う。 被災地の学生に対しては、夏・秋の選考も検討中。
化学	すでに選考を開始し、早い受験生は最終役員面接前まで進んでいる為。震災後一ヶ月程、先行期間を延長しようと考えている。
運輸・倉庫・輸送	状況を静観しており、現状での判断です。
運輸・倉庫・輸送	既に選考を開始していた為、公平性の観点では継続すべきと考えるが、対象学生の現状把握、選考時の安全確保、交通機関の乱れなどの懸念事項もあり、日程の決定には至っていない。また、他企業の動向も注視していく必要がある。
印刷	3/11時点で既に応募を締め切っていたため、エントリーシート選考の合格者に、当該被災対象者がいる場合、その学生だけを別日程で選考することを検討している。
印刷	被災地域からの応募が少ないためスケジュール全体を遅らせることは考えていないが他社の状況により再検討する可能性がある。
医薬品	MR職採用については、西日本は現行のスケジュールどおり、東日本は2週間程度延期で調整中。 研究職・生産技術職は、3月末までの選考を中止し、全て4月延期。

■選考時期の選択理由(5)

選考時期を決定、検討している貴社のお考えをお聞かせください。(任意/400文字以内)

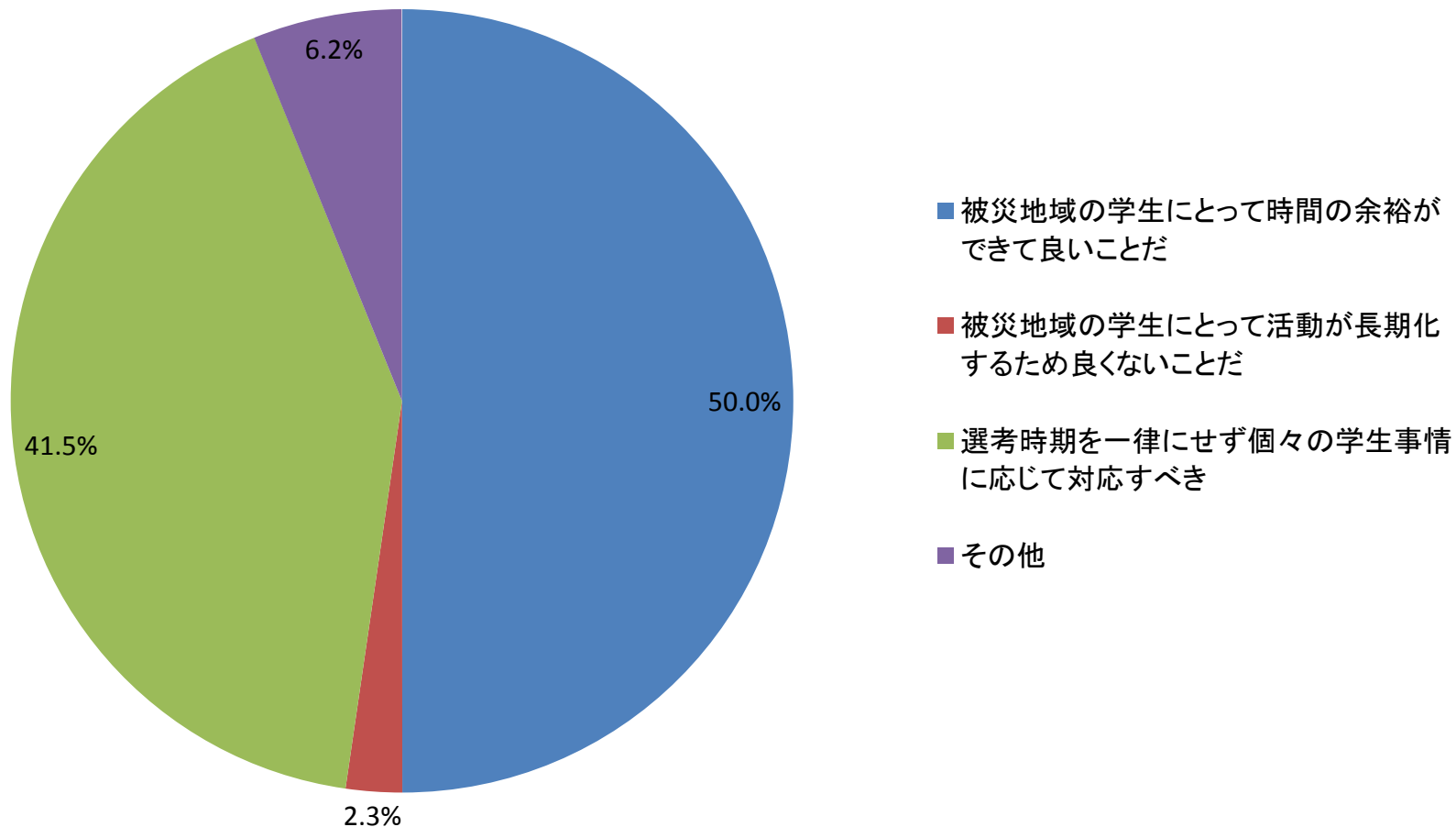
業種	選考時期の考え方
医薬品	中堅企業のため、元々が大阪のみの受付で、4月18日説明会、5月28日選考会です。従って、説明会・選考会ともに時期の延期は一切ありません。
医薬品	関西、東海地区を併せて採用計画を立てており、精神的な部分を除き従来どりの計画で実施するのが公平な選考に繋がると感じた。被災された方の心中を察すると間違った考えかも知れないが被災された方を中心に考えると被災されなかった方との平等感に差が生じると考えた。被災された方に対しては別途対応も考慮するつもりである。
マスコミ関連	全体が延期すると期間が集中し、学生の企業選択の幅が狭くなってしまふのでは。活動できる学生もいるので、個別対応が良いと思う。
マーケティング・リサーチ・テレサービス	3月中の採用活動は全て中止。4月以降順次再開する。但し、被災地域の学生に関しては、スケジュール等の配慮は行う。
フードサービス	本社(渋谷)においても停電による交通機関の遅延などから、選考が通常通り実施できない状況になっている。被災地の学生もちろん大変な状況ではあるが、採用活動そのものが事実上機能しない状態であると判断している。中途半端に来れる人だけ来る、自己判断で来る、というのはむしろ不公平感があるし無責任なようにも思う。実際我々スタッフにも住んでいる地域によって通勤がままならない者もいる。さらに、会社の視点でいうと、店舗(飲食店)の被害が大きく、停電によってもかなり混乱している。社員の勤務も不安定で困惑しているし、売上高も大幅に減少することが予想され、人員計画も見直しが必要になるであろう。そんな中で新規の採用活動を実施することは事実上不可能であると判断している。被災地含めた社員のフォローや緊急の課題に対応すべく、奔走している状態。
フードサービス	短期間で集めることはせず、柔軟な対応で被災した学生に就職活動時期の選択肢を与える。被災していない学生もまた就職活動時期に不安を感じているため、通常通り対応する。
フードサービス	選考はすでに始まっており、順次進めていく。ただし、震災によるなんらかの影響を受けた学生に対しては、個別に柔軟に対応していく。
ビジネスコンサルタント・シンクタンク	選考はほぼ終了しております
その他メーカー	従来3月を予定していたが、学生の安全確保と弊社内面接官確保を考え、1カ月延ばすことを決めた。ただし、状況によってはさらに伸ばすかもしれない
その他メーカー	もしも3月22日以降にほぼ地震、原発の影響が取り払われるのであれば、28日以降に選考予定をすべてずらして行なう予定ではあります。 まだまだ影響が続くようであれば、6月等大きくずらす可能性はあります。
その他メーカー	元々5、6月から実施する予定だったので変更は無い。

■選考時期の選択理由(6)

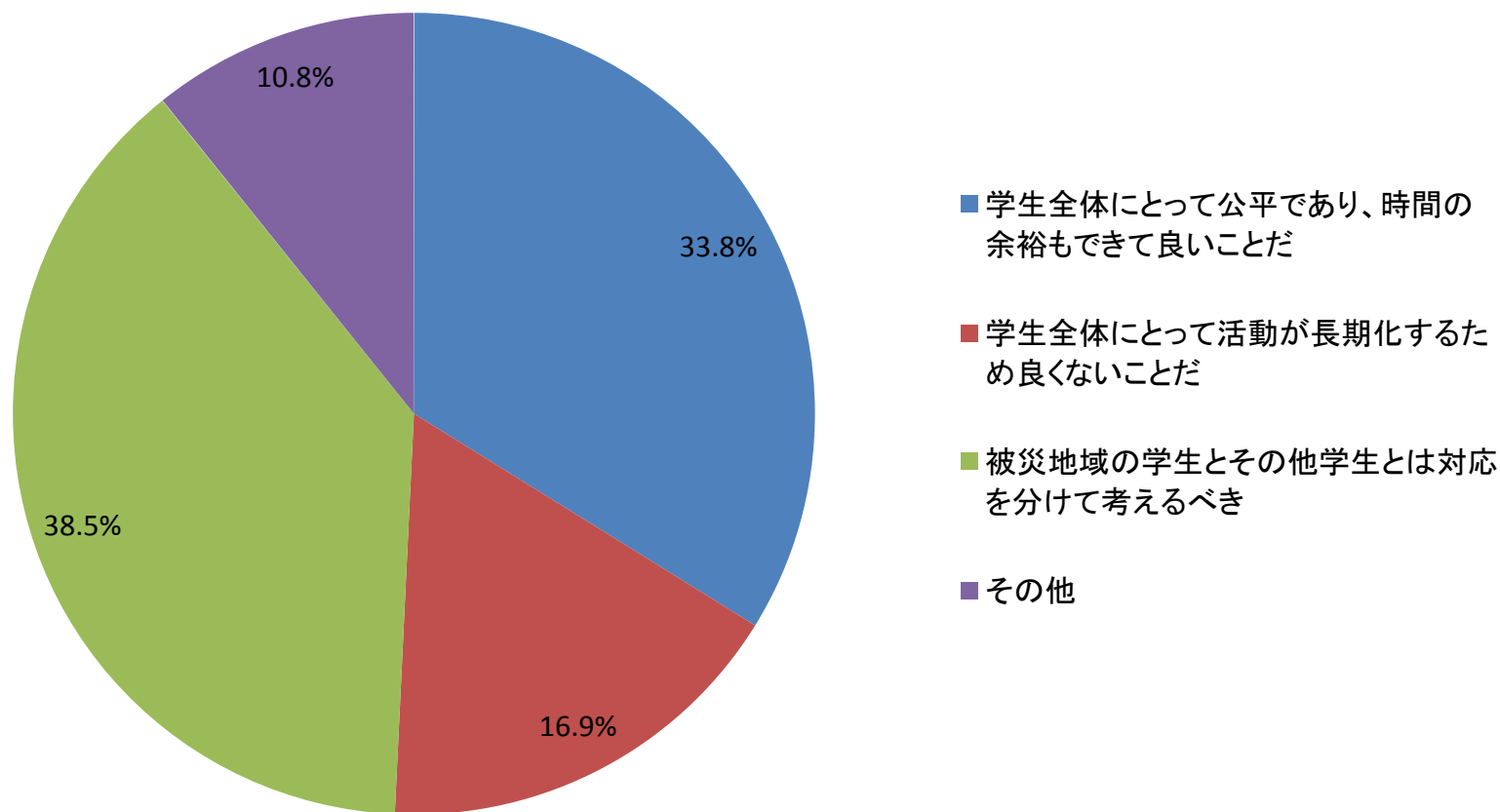
選考時期を決定、検討している貴社のお考えをお聞かせください。(任意/400文字以内)

業種	選考時期の考え方
その他メーカー	最終選考を例年4月上旬に実施しているが、当社も生産設備等の被害を受けており、その復旧状況を見ながら時期を考えていきたい。
その他サービス	二次面接を3月23日に計画していましたが、東北地区の採用予定者の面接が出来ず全国ネットで二次試験(面接)を4月に順延検討中です。
その他サービス	関西の中小企業であり応募学生も西日本が中心なので、特に変更する必要性が無い。

仮に大手企業を中心に選考時期が6月に延期される場合、被災地域の学生にとってどのように思われますか。(必須・択一)

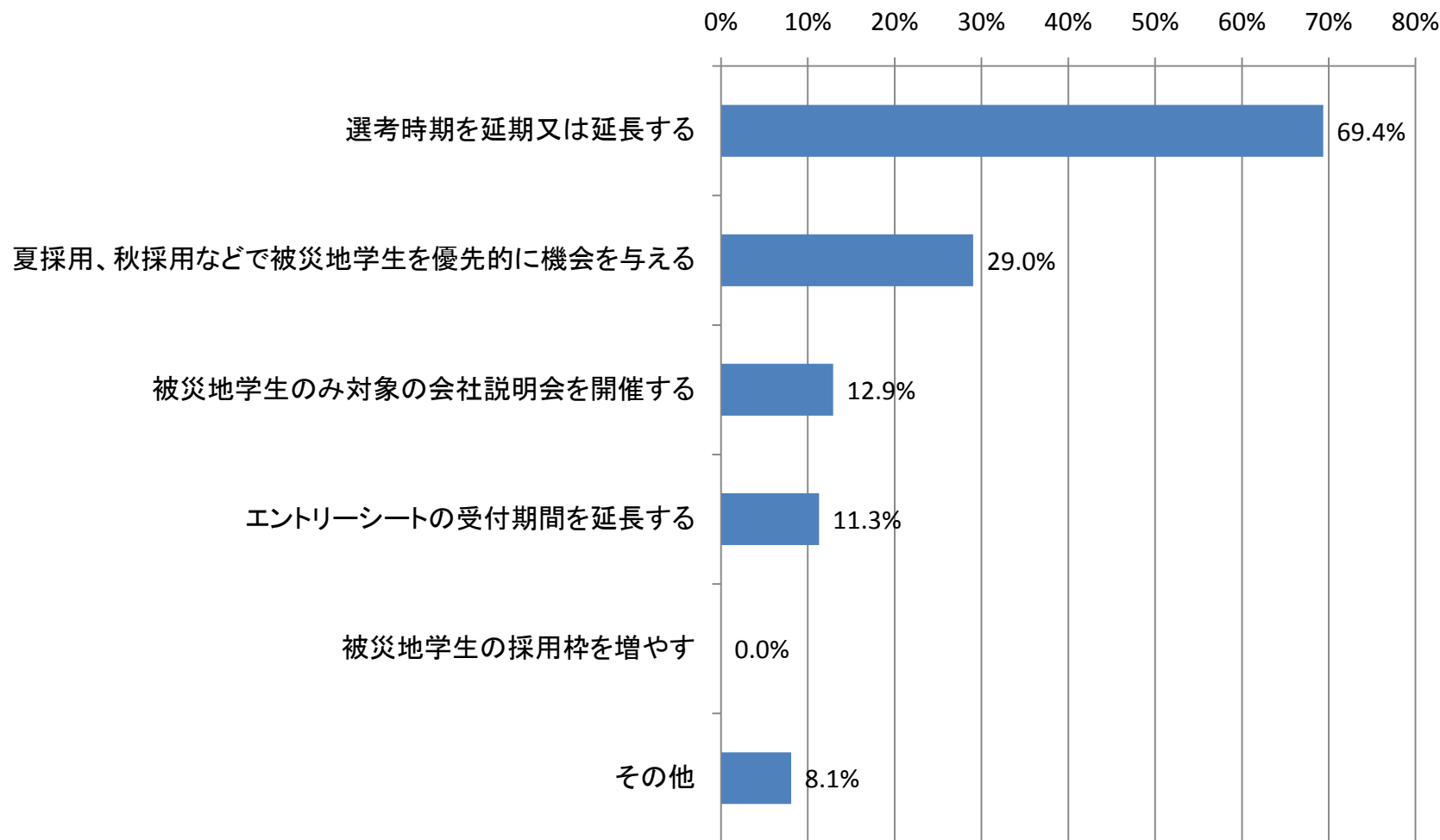


仮に大手企業を中心に選考時期が6月に延期される場合、被災地域の学生にとってどのように思われますか。(必須・択一)

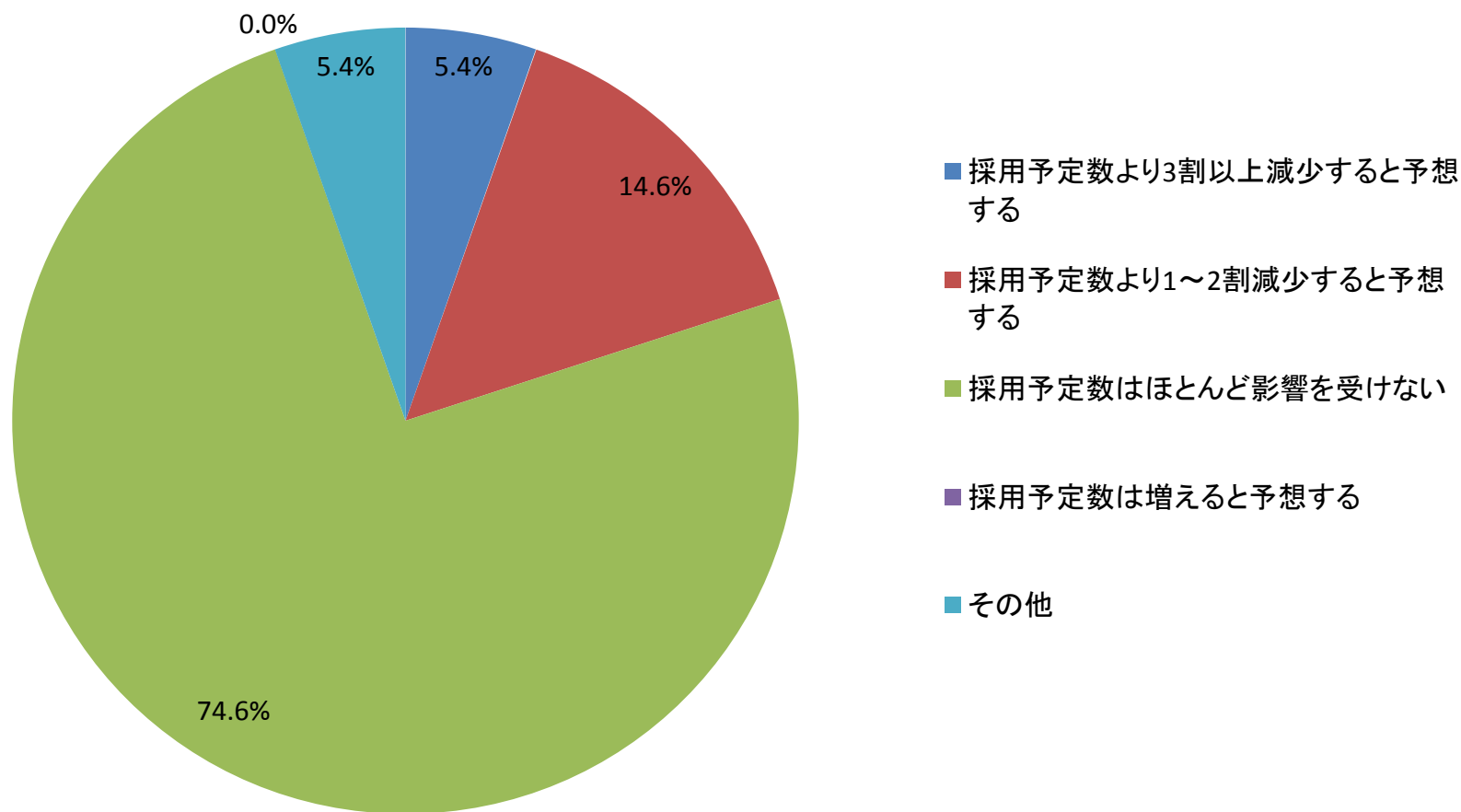


■被災地域の学生のみ別途対応とすること

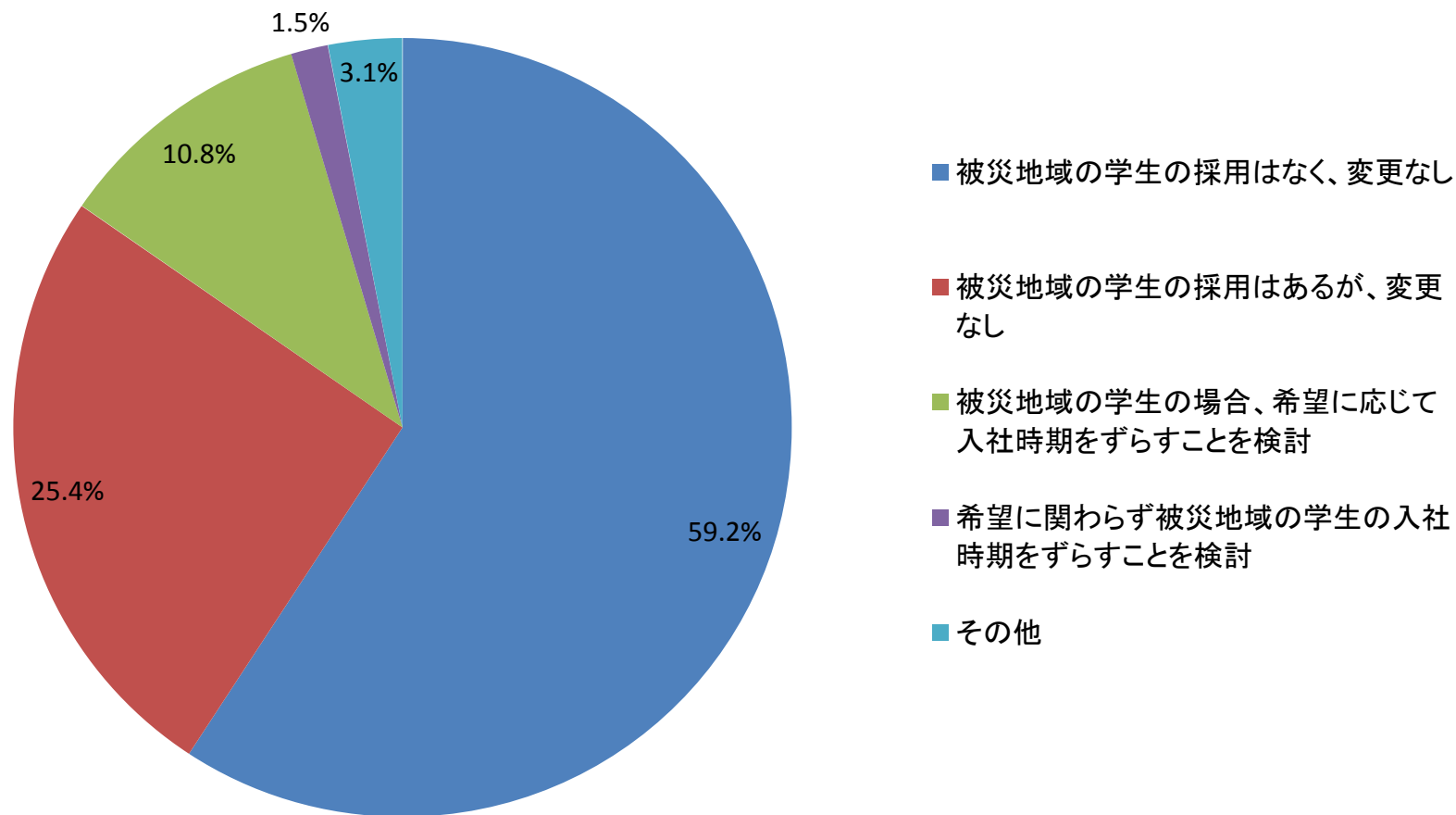
被災地域の学生のみ別途対応とする方針を決定又は検討中の企業の方にお聞きします。以下で当てはまるものをお選びください。(任意・複数選択可)



今回の震災の影響で、貴社の2012年度新卒採用人数が影響を受けると予想されていますか。(必須・択一)



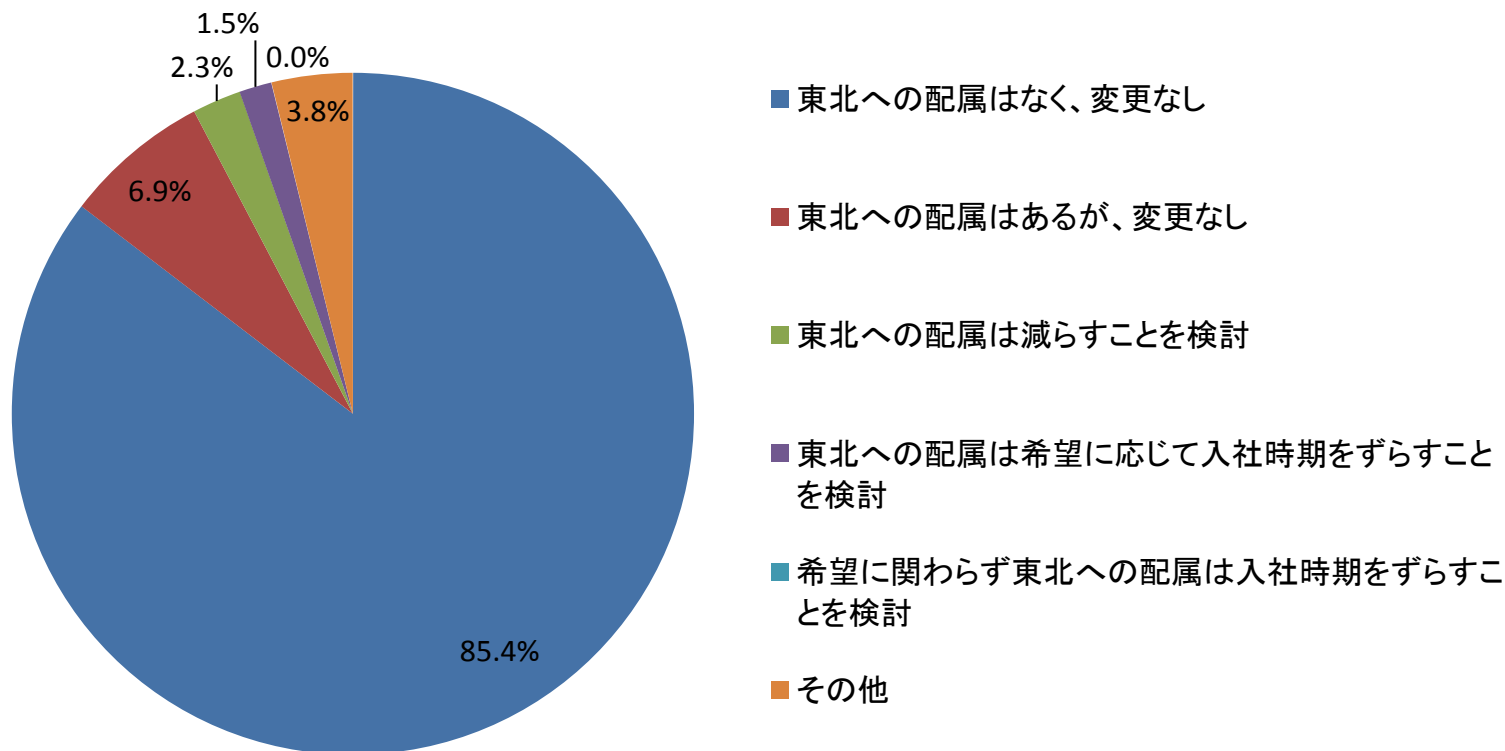
2011年4月入社予定社員について、震災の影響で入社時期などは影響を受けますか。(必須・択一)



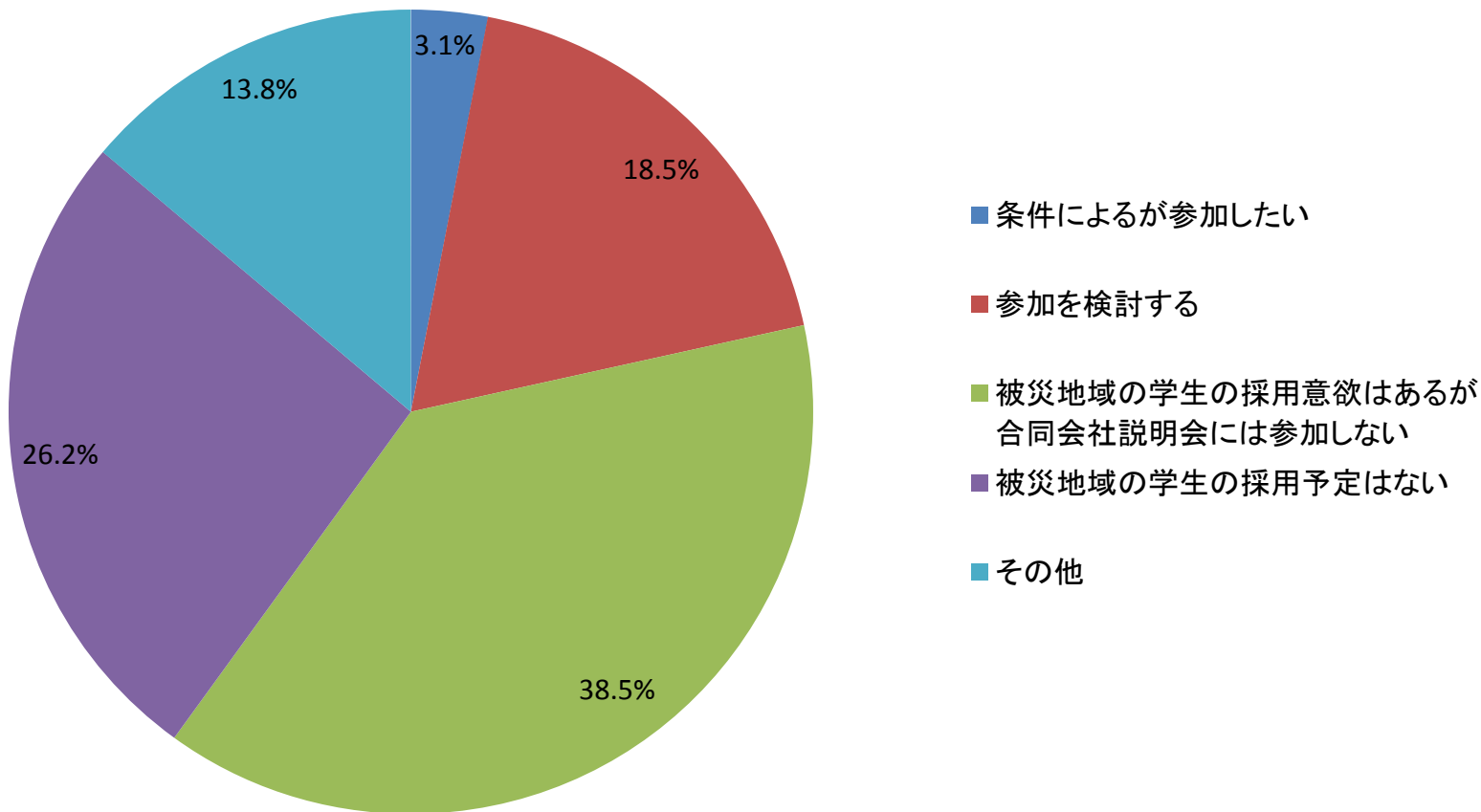
2011年4月入社予定者向けの入社式、新入社員研修について、今回の震災に対応して変更を検討していることがありましたら、その内容をお書きください。(任意/400文字以内)

業種	入社式、新入社員研修について
不動産	計画停電時間により教育スケジュールが大きく影響を受ける可能性があるが、柔軟に対応を検討
人材サービス	講師担当の社員が忙しくなるので、入社後の研修内容が一部変更になるかもしれない。
商社(専門)	現場見学等の見送り。
商社(専門)	本社所在地での実施のため、研修開始当日に間に合わない者については、会社負担で前泊対応をしている。
住宅・インテリア	特になし。4月1日からの出社が難しい数名については、具体的に入社時期に合わせて個別に教育(研修)を実施予定。
運輸・倉庫・輸送	入社式は参加できる人のみ参加。入社日は変更せず、給与支給の対象とする
医薬品	4月1日の入社式にあたり、当初は東京都からの新卒者2名について、当日朝の新幹線に乗車してもらう予定にしましたが、都内電車の間引き運転もあり、前日に大阪に入っていたことにしました。
マスコミ関連	該当地域の入社式を延期または中止し、時期をずらして支社単位で対応を検討。
フードサービス	仙台から東京へ引っ越し予定だった内定者が被災し、その者のみ、入社時期を遅らせることは検討中。ただし本人は卒業式も中止なり、こんな状況だからこそ同期と一緒に入社式に出たいと希望している。引っ越し業者も対応できないので、今のところは術がないが、入社式・研修は一部内容を変更して実施予定。<変更内容も現在検討中>
その他メーカー	3月下旬より導入研修を予定していたが、4月に延期した

2011年4月入社予定社員について、震災の影響で東北地域への配属は影響を受けますか。(必須・択一)



2012年度新卒採用で、被災地域の学生を対象とした合同会社説明会が東北地方で開催された場合、参加意向はいかがですか。(必須・択一)



産業界がいまどういう動きをすることが、被災地域の学生、全体の学生に良いことだと思われませんか。自由にご意見をお書きください。(任意/400文字以内)

業種	産業界の望ましい動きについて
輸送機器・自動車	採用云々ではなく、まずは正常に暮らせる環境の確保と正常に思考できる精神状態の確保。環境面を整えるのが大切。企業の社会的責任を果たしてから、考えるべき。 そのため、いつ開催するとか、適しているなどは決めることができないのが普通の思考であると思う。 アンケートをおっている御社はどのように考えているのですか？何が最適だと思ってアンケートを取っているのですか？ 多分、それを持ってなくて、結果をまとめるということではないと思うので、御社の考えを知りたいと思います。 この結果で被災者の学生は安心するのですか？被災していない学生への対応は別の疲弊は別に考えないと。
輸送機器・自動車	就職の機会均等ということで応募の機会を多数与えられれば良いと思います。
輸送機器・自動車	産業界が一丸となって支援に取り組むべきではあるが、採用活動の時期等については過度に一律の動きを求めるのではなく、各企業の自主的な判断で対応できるようにすべきと考える。そうすることが被災地域や全体の学生にとって、より幅広い選択肢を提供するとともに、経済活動を活性化し、全体の復興を早めることにもつながるのではと思う。
不動産	被災地もしくは被災地に実家がある学生については別対応とする必要はあるが、その他学生についてまで選考時期をずらすことは全体の学生にとって不利益だと感じる。ただし、企業側としても震災における業界全体の影響に応じて採用人数の調整が必要になる場合もあると思うため、できるだけ早く対応する努力が必要だと思う。
不動産	経済活動は存続すべきだと思っている。採用活動は直接的な経済活動ではないが、長い目で見れば経済活動に繋がって行くので、採用を止めるべきではないと考えている。
百貨店・ストア・専門店	通常通り実施を心がけ、配慮しすぎないことも大事。なんでもかんでも被災地域に照準を合わせてしまうと、回るはずの経済も停滞する。そして経済の停滞により益々採用数が減る。全体的に悪影響がでるだけ。 被災地域の学生さんに対しては個別にフォローをし、被災したことがハンデにならないよう企業として対応していきたい。
百貨店・ストア・専門店	問題が多すぎてわからない。ただ、厳しくするという意味ではなく、強い対応をすべきとは思。(活動する学生を支援する)
百貨店・ストア・専門店	中央での選考会は【全国】枠にし、被災地は現地での選考会をおこなう。 被災地採用枠を設けるのは疑問
百貨店・ストア・専門店	予測不能の状況が続いているので今はなんともいえないが、全体の学生には予定通り実施し、被災地域の学生に対しては個別対応するのが一番無難だと思う。

※着色コメントは、今回追加分 (Ver1との差分)

産業界がいまどういう動きをすることが、被災地域の学生、全体の学生に良いことだと思われませんか。自由にご意見をお書きください。(任意/400文字以内)

業種	産業界の望ましい動きについて
電子	今回の被災地救済という個別の動きよりも、採用活動全体の早期化長期化等を見直す良い機会として、産学官で話し合う良い機会とすべきと思います。
電機	統一した行動を取ることが、企業にとっても学生にとっても混乱を招かないために必要。できれば経団連と政府が強いアピールを出すべき。
電機	カネではなく、物資やソフト面での支援。
電機	被災地域の学生とその地域の学生とは区別して対応するべき。
電機	産業全体の採用時期延期(6月以降)
鉄鋼・金属製品・非鉄金属	各社足並みを揃えて延期の方向で検討するべきと考える。
通信	復興の目途が立ち、安心して学生が就職活動出来るまでは、産業界全体が就職時期を遅らせること。現在選考が進んでいる分についても一旦保留すること。
繊維・アパレル・服飾	被災によって影響を受けた学生の選別や評価などを個々の企業が行うことは難しいので、政府などが積極的に援助する方向で救済させることが各関係者(企業、大学、学生)の納得感をもっとも得られるのではないかと思います。
精密機器	採用については、特別枠を準備する旨をアナウンスする。復興の手助けに全力を傾注する。
人材サービス	電力供給への負担を軽減すべくできる範囲で節電を励行した上で、日常業務に取り組む。
人材サービス	<p>新卒採用に関してのみ言えば、「被災地域枠」を設けて採用活動することがベターだと考えます。</p> <p>被災地以外の学生の採用活動を制約することは、おそらく統一的に行うことはできないと思いますので、人事部の負担は増大しますが特別枠を作ることでプラスアルファの作業を企業に強いる形が良いのではないのでしょうか。宿泊費や交通費に関しては、出すことは問題ないですが他の学生との不公平感やどこまで被災というのかによります。その線引きが、企業全体にとって妥当であるものならば、ほとんどの企業は飲むと考えます。</p> <p>ただ、そもそも採用活動は自由であるべきであって、統一的な行動指針を示すべきではないのではないのでしょうか。学校と企業の間での情報のやり取りを強化し、大学単位または大学連合という単位で企業個別に対応するような形がベターではないのでしょうか。</p>
人材サービス	個別事情に真摯に配慮をもって対応しながらも経済活動を止めないこと。産業界が元気がなくなると日本は衰退し、結果、学生の未来もなくなってしまう。
人材サービス	被災地域に住居がある学生にとっては、就活どころではない状態であると思っております。被災地域の学生には柔軟な対応、それ以外の学生に対しては従来通りの対応と分けて対応する事が必要と思う。

産業界がいまどういう動きをすることが、被災地域の学生、全体の学生に良いことだと思われませんか。自由にご意見をお書きください。(任意/400文字以内)

業種	産業界の望ましい動きについて
食品	まず被災地全体への救援することを優先すべき。その後状況が好転が見込まれる状況のなかで採用時期等を再考するほうが良いと考える。
情報処理・ソフトウェア	夏採用、秋採用の推進。被災地域をはじめとした大学・各種学校との連携。 2012年度に限れば、被災しておらず、かつ選考がすでに進んでいる学生については、結論が出るまで進めるべき。 2013年度以降は、広報・選考活動の時期を見直す(遅らせる)という方針を徹底させるべき。
情報処理・ソフトウェア	被災、非被災に関わらず柔軟に対応すべき。
情報処理・ソフトウェア	会社の規模に係わらず、一律6月以降の選考とすべきと考える。もっと遅くても良いくらいだと思う。
情報処理・ソフトウェア	経済活動の縮小による雇用の停滞が起きないように、景気回復に結びつくような取り組みを継続して実施する。
情報サービス・インターネット	採用活動ができる地域はいたづらに延期をしないで実施する。 採用活動自体を被災地の学生用に長くしてあげる。等
情報サービス・インターネット	WEBを通して就職活動に参加できる仕組み・インフラ
証券	直接震災の影響がある企業は、速やかに採用計画を再構築し学生に伝える努力を行う(採用人数の縮小や採用自体の中止等) 直接影響のない企業は、積極的に採用活動を行い自らがリスクをとってひとりでも多くの雇用を生み出す努力を行う
商社(総合)	西日本に住む学生には、震災の影響で選考を遅らす必要はないで、これまでのスケジュール通り進める方が学生の為になると思う。
商社(総合)	採用活動は、広い範囲における直接的な理由がない限り、大きく予定からずらさない方がよい。
商社(総合)	就職の機会を確保すること
商社(専門)	震災云々に関係なく、行き過ぎた早期化を是正するよい機会である。
商社(専門)	この震災が、今後経済にどの程度の影響を及ぼすかが未定であるが、企業としては、少しでも多くの日本の学生を採用できるようにしていきたい。
商社(専門)	被災地域の学生の意向をよく訊いて、きめ細かい対応をするのが良いのではないかと?
商社(専門)	冷静かつ公平な対応。

産業界がいまどういう動きをすることが、被災地域の学生、全体の学生に良いことだと思われませんか。自由にご意見をお書きください。(任意/400文字以内)

業種	産業界の望ましい動きについて
商社(専門)	<p>自社の採用スケジュールに縛られず、学生が参加しやすいように企業側が配慮すべきだと思う。ただし、残念な事に現在関西に住んでいる上司や学生はどこか他人事のように捉えている節がある。東京がこれだけ混乱したり、節電のためエレベーター・エアコンを使用していないことを西日本の学生・社会人にも分ってもらいたい。</p> <p>また、現住所が被災地ではなくても、実家が被災地にある学生に配慮するなど必要だと思う。自分の家族の安否も分からないままでは説明会・面接どころではないと思う。</p>
商社(専門)	<p>被災学生に限らず、この災害をきっかけに、大量採用が可能な企業については、新卒一括採用方針を根本から見直し、卒業後3年以内の学生を新卒と一緒に扱うとか、エントリーシートを提出しなければならないとか、企業説明会の応募が即締め切られる状況を回避する方策を検討するとか、今回の件を一時的な対応で終わらせることなく、検討をして貰いたい。中小企業では採用人数に限られるため、大きなトレンドは作れない。</p>
商社(専門)	<p>学生と個別にコミュニケーションを取る中で、全ての学生が人心被害に見舞われている、という印象を受けている。しかしながら、全ての企業が選考を止め、東北地方の回復を待つことが最善の策ではないと考える。何故なら、早期から活動し、自分自身の就業観を高めていた学生の士気を奪うことに繋がりがかねないから。</p> <p>今、選考を受けている学生には、最後まで受けきれないように眼前の状況を見極めながら個別に対応する。東北圏学生については、復興の足掛かりが出来ることを待って個別に対応する。そのような対応をすることが全ての学生にとって平等な対応であり、採用部門が産業界に対して成し得る唯一の方法であると考えている。</p>
商社(専門)	<p>一斉に選考時期を変更「延期」すべきと思う。</p>
住宅・インテリア	<p>「採用計画数」の変更をしない旨の発表を行う。可能な限り、具体的な採用スケジュールを発表する。</p>
公共団体・政府機関	<p>正直、春の選考を数ヶ月程度の延長しても、本当に大変な被災地域の学生の方は、まだまだ就職活動が困難な時期であると思う。延長しなくても、秋採用の枠を増やすなど、再チャレンジの機会を増やした方が現実的だと思う。</p>
建築・土木・設計	<p>今はまだ採用活動自体を延期することが最善だと思われる。</p>
建設・設備・プラント	<p>あるメーカー人事担当のエントリー学生へのメールの文言が、被災者への配慮を著しく欠いたものであると、掲示板等で集中非難を浴びていました。本意とは違う受け止められ方だったのかも知れませんが、企業イメージの悪化は避けられません。同じ人事として、被災地域に対する「本心からの同情と配慮」の必要性を強く感じた事件でした。</p>

産業界がいまどういう動きをすることが、被災地域の学生、全体の学生に良いことだと思われませんか。自由にご意見をお書きください。(任意/400文字以内)

業種	産業界の望ましい動きについて
建設・設備・プラント	現在大半の学生が春休みであり、就活には一番都合が良い時期であるが、全体の公平性を確保するためにも一旦採用活動を中断したらどうか。(抜け駆けは当然出ると思うが) 従って、というか、この際というか、一挙に夏採用に変えてしまったらいかがかと思慮する。
建設・設備・プラント	全面的なバックアップ
教育	雇用をするというメッセージを伝えること。そして、じっさいに雇用を行うこと。
機械	全体的に採用活動を遅くする良いきっかけになったのでは。 あとはリクナビ、マイナビ、日経ナビがプレオープンを遅らせれば自然に流れができると思う。
機械	<東京は被災地でないとして> 被災地とその他の地域は分けて考えるべきだと思います。
機械	一概に選考を延期することは、就職活動にぽっかりと穴をあけることになる。しかし、つかの間の休息ではしっかりと休むことも出来ず、また、休みすぎると就職活動の再開に影響を及ぼすことになり、多くの学生が困惑すると考える。
家電	1. 被災地域学生への対応 完全に一人一人の事情に合わせるの難しいかもしれないが、被災地域の学生への対応は別に考えて上げられるとよい。 (当社の場合は本人の希望を聞き、2~3名の時期や会場を変更し対応している) 2. 学生全体への対応 地震の影響を受けていない学生も、景気と地震の影響でより厳しくなることに非常に不安を感じている。(学生と電話で話したところ)活動を大きく遅らせることは、多くの学生を不安にさせ、活動を長期化させるため、よい影響があるとは思えない。
化学	情報提供を定期的に継続し、採用活動自体を延長することが望ましいかと思います。遅らせるのだと西日本の学生に不公平感が出るかと思います
化学	被災地の学生に関わらず、被災地に家族・親族がいる学生もいると思うので、そのような学生に対しても時期をずらした選考活動を行う方がいいと思う。
運輸・倉庫・輸送	現状、当社は救援活動、内定者の安否確認を優先して行っており、その関係もあり、採用活動自体は遅れております。企業によっては、影響のない地域からより好んで採用活動ができると思いますが、活動のできない学生、企業があるかと思しますので、全国的な視点で双方に均等な機会を与える施策が必要だと思います。政府や経団連には期待はできませんが・・
運輸・倉庫・輸送	一方では、震災の影響を受けていない学生に対して可能な限り予定通りに採用活動を行うこと。 もう一方では、震災の影響を受けた学生が就職活動を再開できるタイミングを勘案し、対応していくこと。 最も重要なことは学生の不安感が増幅しないよう配慮すること。
印刷	被災地域の学生とその他の地域で区別して対応することが望ましい。全体として採用活動を延期することは、企業側の事情が優先されているように感じる。ますます就職活動の長期化を助長することは避けなければならない。(勿論、被災地域の学生には最大限の配慮を行う必要はあると認識している)

産業界がいまどういう動きをすることが、被災地域の学生、全体の学生に良いことだと思われませんか。自由にご意見をお書きください。(任意/400文字以内)

業種	産業界の望ましい動きについて
医薬品	難しいと思うが、採用枠を増やすことが学生全体のためになると思う。
医薬品	企業の立場は色々あると思います。特に被災地に系列企業を持たれる大手企業様は積極的復興支援をできるだけスピーディーにしていれば、学生のみならず、町全体を活気づけると思います。
医薬品	復興支援を最優先に考え、就職活動に関しては被災者である事がハンディーにならぬよう、経団連等が中心になり支援体制を明確に打ち出すべきかと考える。そういったことが精神的な支援となると考える。また、経済的にも何らか支援が出来ぬか検討も必要と感じる。
マスコミ関連	意欲があり動ける学生に対しては、その意欲に応えるように対応をスムーズに行うこと。被災してしまった学生には、動けるようになってから状況に応じて対応をすること。
マーケティング・リサーチ・テレサービス	今年度3月卒業の被災地域学生を来年度も新卒者として受け入れることは行うべきであると考え。(卒業3年以内の既卒者の新卒受け入れが実施しなくとも各企業で行うべき。)被災地域外でも経済活動が震災の影響で停滞気味であり、採用数の減少も懸念され、各社できる限りのことが行えればよいのではないだろうか。
フードサービス	正直、自社の状況でいっぱい。4月ごろになったら、学生の立場で考えて行動する。今は無理。
フードサービス	被災の有無に問わず、学生が就職活動をしやすい環境を作ることが重要。また現状の事業運営を全うし、被災地域の復興に役立てて欲しいと思います。
フードサービス	産業活動を続け、雇用(採用)を続けることが最も基本的かつ重要なことだと思う。
ビジネスコンサルタント・シン	大企業の選考を遅らせると中小企業に影響が及ぶと考えます。予定通り選考を行い、被災地については別日程で行うのが良いのでは。
その他メーカー	足並みを揃えることが最も大事だと思う。ばらばらで行なうことは、学生の不安を増長させるだけ。
その他メーカー	甘やかさないこと。現実に即した行動をとること。これが結果的に双方のためになる。
その他サービス	被災地域の学生については時期を定めない。